

ビワ「なつたより」の収穫適期となる果皮色の目安

背景

- 「なつたより」は果実が大きく、果肉が柔らかく、食味が優れる品種（2009年品種登録）
- 収穫適期の果皮色がこれまでの品種と異なっているため、適熟期の目安となる果皮色を明らかにする必要がある

目的

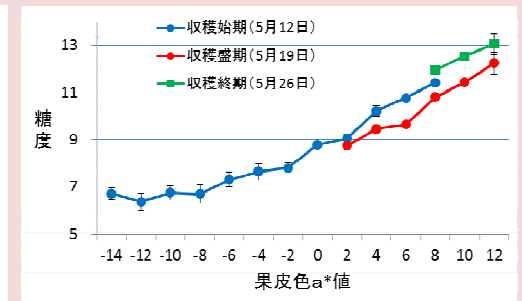
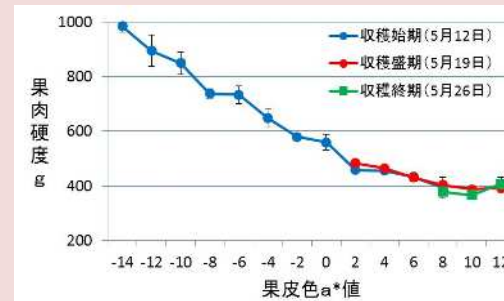
- 果皮色と果実品質との関係から、収穫に適した果皮色を検討

研究内容

- 収穫始期、盛期、終期の果皮色と果実品質（果肉硬度、糖度、リンゴ酸含量）との関係から、収穫適期の目安となる果皮色を示す

成果の内容・特徴

- 1 いずれの収穫時期でも、果皮色 a^* 値8以上の果実で、果肉硬度400g、糖度11、リンゴ酸含量0.2%となる。
- 2 果皮色 a^* 値8が収穫適期の目安となる。 a^* 値8は、日本園芸植物標準色票の1905明黄橙色にほぼ相当する。



今後の展開

「なつたより」生産者および導入希望生産者への技術普及